



富原小学校だより

みどりの風

真庭市立富原小学校



2026.10.15

みんなで 本気でがんばった 運動会

一輪車も大成功。転んでも「もう一回」お互いに声を掛け合い、がんばり抜きました。拍手と歓声が沸いた瞬間



秋空の下、ご家族、地域の皆様、学校運営協議会委員の方、ボランティアの方等多くの方が集まってくださり、子ども達が一生懸命頑張れる素晴らしい運動会ができました。全ての皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

子ども達が主体的に自ら考えて取り組むことができる運動会、様々な人とつながりが持てて地域と共に持続可能な運動会を目指して進んできました。「富原ソーラン」でも「一輪車」でも、お互いに声を掛け合い、誘い合いアドバイスをしながら休み時間も練習をしました。できるようになると「見て見て」と笑顔で披露してくれました。友達ができるようになったことを自分のことのように喜んでいました。

当日までの子ども達の取り組む姿は、自分で納得できる運動会にしようとあきらめずに工夫していました。そして、そうした友達を応援しました。協力するということを体で学んでいたように思います。

また、参加型運動会として、勝山中学校・真庭高校の生徒さん、ノートルダム清心大学の学生さんもボランティアと参加とで来てくださいました。真庭高校の竹内校長先生が動いてくださり、小学生は先輩方からも学ぶことができたことと思います。未就学のお子さんも参加してくれたり、「借り人競走」では、小学生と一緒に走り、ものまねやじゃんけん、歌も歌ってくれました。「大人の一輪車・竹馬」では、保護者や旧職員、卒業生なども多く参加してく下さり、懐かしんだりチャレンジしたりと笑い声が響きました。何より子ども達が笑顔で応援していました。

子ども達の大きな応援、終わってからの振り返りには満足した様子がたくさん見られました。保護者の方や地域の方からも「楽しかった。すごく笑いました。」等の声をいただきました。富原地域の皆様の温かく支える力を強く感じました。これからも、次につながる運動会を目指していきたいです。そして、このことが今日からの学校生活に生かされていくことを期待してやみません。

12人の掛け声が響き渡った「富原ソーラン」



3年生も演技係、準備係をします。自分たちも運動会をつくる大事な役目を担いました。



中学生高校生大学生も一緒に種目をしたり、手伝ってもらったりしました。



競技。2人組でさいころの指示に従って、協力して次の人へ。



綱引き。歯を食いしばって引っ張りました。全力を込めて「よいしょ」



リレー。子どもチーム。保護者チーム。職員と地域連合チーム。みんな本気でました。



大人の一輪車、竹馬。体が覚えているんですね。さすがでした。



おみやげなかに。会場に来てくれた小さい子に2年生がインタビュー。2年生が作ったお土産も。



PTA種目。親子でミッションを進めます。今年はタイヤ引きが白熱していました。



「借り人競走」では、誕生日の人やモテモテの人が地域から参加。じゃんけんが得意な人は隠れたスーパーヒーローのように活躍し、さそり座の女性達が4人集まって会場は笑いに包まれました。

食育の時間



食育推進ボランティア
勝山地区チームリーダー
松田千江様

サマースポットでは毎年お世話になっていた松田様は『子ども達に食の大切さをもっとわかってもらいたい』という思いをお持ちで、学校が推進している健康教育『食事・睡眠・運動』の一端を担っていただくには適任だということで、給食の時間に月1回程度来ていただくことになりました。第1回目は【睡眠と朝ごはん】のお話でした。頷きながら聴いている子どもも多く、後から自分の学びを松田さんへ伝えました。今後も楽しみです。次は10月20日（火）です。

応援も楽しそうです。間近で観覧するのも運動会の醍醐味です。



学校教育目標
自分大すき 友だち大すき 学校大すき 富原の子
～夢をもち 自ら学び 共に進む 子どもの育成～

小規模の富原小では、少人数だからこそ一人一人が活躍できる教育活動を進め、体験を大事にした富原地域の「人」「もの」「こと」とつながる時間を学びにすることを目標にしています。富原の子ども達が地域の一員として、学校を拠点（集う場）にした地域行事を未来につないでいくにはどうすればよいかと常に考えている日々です。この運動会は、そうした一つの活動になればと多様な参加型を創っていきとしています。様々な世代の人が集い、一緒に活動する中で言葉を交わし笑い合う、地区外の方が再び訪問する、この営みが子どもを知的な人として育て、富原をふるさととして大事につないでいくと思っています。子ども達は地域へ出向き、伝える活動をしています。地域の方も学校へ関わって、声を届けていただくことが私たちの元気にもつながります。

学校教育目標をうけ
子どもをまんなかに置いた、
「地域と共にある学校づくり」の目標は
**ふるさとを知り、
愛情と誇りを育てる**

